

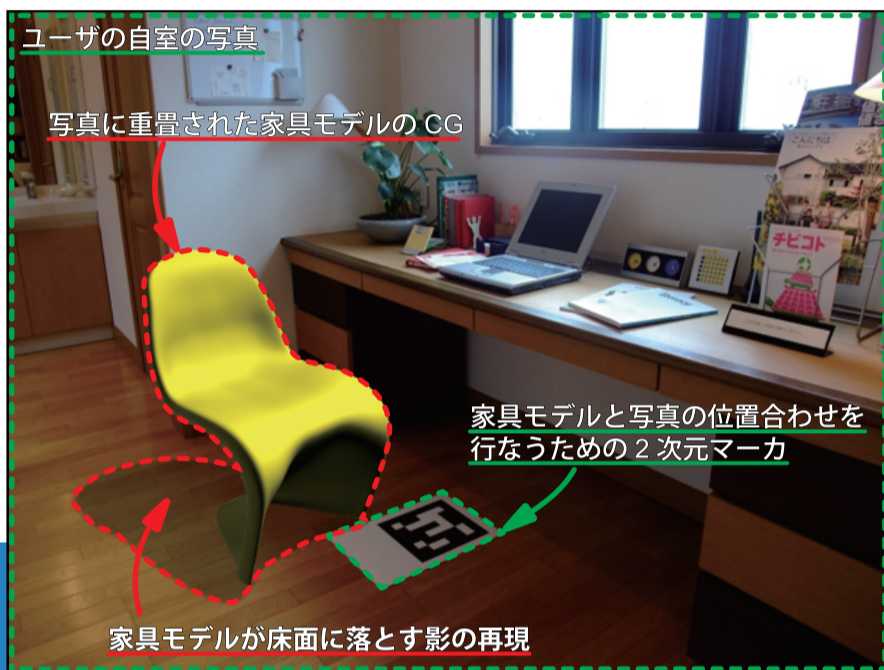
⑤6 ARを利用したインテリアシミュレータの Webアプリケーションへの展開

千葉大学大学院工学研究科
平沢研究室

都市・建築にAR技術を応用する

近年、実映像を背景としてコンピュータグラフィックス(CG)を合成する技術AR(Augmented Reality)が注目されている。当研究室ではAR技術を都市・建築に応用する研究を行っており、AR技術の建築関連分野での実用性を評価することを目的として、ARによるインテリア・シミュレーションが実施可能なWebアプリケーションを開発しインターネットで公開している。

一般的なARは、入力された写真の画像解析により2次元マーカを検出し、3次元モデルを意図した位置に重ねるための位置合わせ情報を得ることによって実現する。本Webアプリケーションは、ユーザがアップロードした2次元マーカが写り込んだ自室等の写真をサーバのプログラムで解析し、得られた位置合わせ情報をクライアントへ返送することでWebブラウザ上でARを実現する、クライアント・サーバシステムとなっている。



どれがCGか分かりますか？



100脚以上の家具モデルを用いた直感的な操作によるシミュレーション

ユーザは2次元マーカを自室等に配置し、撮影した写真をアップロードする。写真に重ねられた家具の3次元モデルをマウスによって操作することで、インテリア・シミュレーションを直感的な操作で行なうことが可能である。

100脚以上のデザイナーズチェア・ライブラリから興味のある家具を選択でき、実寸でのレイアウト・イメージが確認できる。本Webアプリケーションは下記のURL、または本研究室のホームページにある紹介ページからアクセスできる。

✚ 家具の移動



G 家具の回転



✚ 家具の追加

